

自分さがし 2

全力疾奏 ~時代を駆ける歌声を!!~



「よかった! 感動した!」

教頭先生の最後の挨拶にもあったように、第41回文化祭が感動のなか大成功に終わりました。私もこの興奮した気持ちをどのように表せばいいのか、自分の語彙力のなさを恨めしく思うほど感動的な一日でした。

どの学年、どのクラスも一生懸命出し切りました。態度も立派でした。そのなかで圧巻だったのは君たちの学年合唱です。女子はいつも通りのびやかに、そして男子も気持ちを乗せて歌っている人が増えたようで、聴いていて途中からこみあげてくるものがありました。

来賓で来られていた方々にも「お世辞じゃなく、本当によかった。来年が楽しみやなあ。」とたいへん褒めていただきました。おそらく、2年生の先生方もいや、聴いていた人たちみんなが来年3年生になったこの学年がどんな素晴らしい合唱を披露してくれるのか期待しています。

そして、学年の最優秀賞は2組でした。おめでとう。強弱をつけて曲想を豊かに表現できていましたね。みんなも納得の最優秀だったと思います。

また、今年の3年生は夏休みも選抜の人たちが合唱の練習にきていました。その成果がみられた発表でしたね。君たちも来年、2曲クラスでしっかり仕上げるためにはそれぞれの内面から出てくる想いが大切です。自分を信じ、他人を信じられるクラス、学年をつくっていきましょう。

① 3組「虹色の未来」

3組

文化祭で頑張ったことは大きな声を出して周りの音につられず歌ったことやみんなで協力して歌ったことです。練習のときはちょっとふざけている人がいたけど、本番になるとみんなとても真剣にできていいと思いました。3組はトップバッターでとても緊張しました。ですが練習の時よりもずっとうまく歌えたのでとてもよかったと思います。ほかのクラスの発表を聴いてとても上手だと思いました。今回は最優秀賞をとれなかったけど、来年がんばろうと思いました。最後にあった吹奏楽の演奏は聴いたことがある曲でとてもワクワクしました。最後はとても盛り上がったのでよかったです。



3組



私はこの文化祭はいいものを作り上げることができよい文化祭になったと思います。ですが、ここまでくるのにとっても時間がかかっていました。今回、文化委員、パートリーダー、指揮者と3つの仕事を背負い余計にそう感じてしまったのかもしれませんが。このクラスは「笑顔」を第一に考えていきました。ですが私も顔がひきつってしまい、「笑顔」に全員なるのが難しいと思った時がありました。本番前の練習も「笑顔」は少なかったです。でも、それが一変して、本番になると男子も女子も全員「笑顔」になってくれました。その瞬間本当に涙が出そうになりました。最優秀賞はとれなかったけどこのクラスの人たちには感謝しかありません。最後は感動の涙で終われてよかったです。

指揮者・伴奏者・学級紹介をした人、たった一人に任された仕事をまっとうすることはプレッシャーも大きかったと思います。しかし、どのクラス、学年も立派にやり遂げてくれました。・・・誰のお母さんかわからないけれど、休憩の時、「私がもう吐きそう、、」と話しておられる声を聞きました。プレッシャーを感じているのはあなたたちだけではないようです。